

しょうとくたいし
聖徳太子は 574年 ^{ねん} 奈良 ^{なら} 生まれましました。 子ども ^{こども} とき、
へんきょう ^す 勉強 ^す 好きで、 スポーツも できて、 友達 ^{ともだち} ^{はじ} たくさん いました。
20歳 ^{さい} ^{くに} になった とき、 国 ^{しごと} 仕事 ^{はじ} 始めました。 日本人 ^{にほんじん} ^{ちゅうごく} 中国 ^{おく} 送って、 中国 ^{ちゅうごく} から 漢字 ^{かんじ} や 町 ^{まち} ^{つく} 造り方 ^{かた} など いろいろ
なら 習 ^{てら} いました。 そして、 お寺 ^{つく} 造ったり、 本 ^{ほん} ^か 書いたり
しました。

しょうとくたいし ^{つく} 聖徳太子 ^{ほうりゅうじ} 造った 法隆寺 ^{なら} は 奈良 ^{ふる} あります。
せかい ^き 世界 ^{たてもの} 木 ^{なか} 建物 ^{なか} 中 ^{ふる} いちばん 古い ^{たてもの} 建物 ^{たてもの} です。



- 1) () しょうとくたいし ^{ねん} 聖徳太子は 600年ぐらいまえに、 ^う 生まれました。
- 2) () しょうとくたいし ^{おお} 聖徳太子は 大きく なってから、 ^{ちゅうごく} 中国へ ^い 行って、いろいろ
なら 習 ^{てら} いました。
- 3) () ^{せかい} 世界で ^{ふる} いちばん 古い ^き 木の ^{たてもの} 建物は ^{ほうりゅうじ} 法隆寺 ^{たてもの} です。